

令和6年度 福岡県支部総会及び講演会の開催（報告）

北部九州梅雨明け間近で 35℃の猛暑の中、7月20日(土)に福岡市中央区の中国菜館「福新楼」で総会・講習会を開催しました。新型コロナウイルス感染症の流行兆しにより、参加者数が気になるところでしたが、23名の同窓の皆様に参加いただきました。今年度の開催案内につきましては、支部で把握している獣医学科卒業生以外の県内在住同窓生にも声掛けしました。今回は急な取り組みでしたが、獣医学科以外の出席者1名を含む18名から新たに今後の連絡を希望されました。今回の講演会講師は、会員からの要望で大学から田原口 智士 先生(麻布大学獣医学部獣医学科微生物学研究室 教授)をお迎えして「大学の現状とこれからの展望」及び「最近発見したウイルス」についてご講演いただきました。「DEI 推進センター」や「麻布出る杭プログラム」など画期的な取り組みやウイルス学の進化など、耳新しい情報を得ることができました。

総会・講演会終了後の懇親会は、田原口先生にもご出席いただき、参加者全員の近況報告をおこなって、和気あいあいの宴会となり、楽しいひと時を過ごすことができました。

今後も同窓会支部維持のため、積極的に同窓の皆様の声掛けして、会員数増と大学情報の相互共有化を図り、広く開かれた同窓会支部として取り組んでいくことを申し合わせて終了いたしました。

(福岡県支部事務局)

